

「健やか親子 21」 / 「健やか親子 21（第 2 次）」の動向と学会の立場

【学会の立場】

日本小児看護学会は、「健やか親子 21」推進協議会の参加団体として、また、第 3 課題（小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備）の幹事団体として 14 年間活動を行ってきた。

「健やか親子 21」は平成 26 年で終結し、平成 27 年 4 月より「健やか親子 21（第 2 次）」が開始された。「健やか親子 21（第 2 次）」では、10 年後に目指す姿を「すべての子どもが健やかに育つ社会」とし、すべての国民が地域や家庭環境等の違いにかかわらず、同じ水準の母子保健サービスが受けられることを目指している。

日本小児看護学会は、「健やか親子 21（第 2 次）」においても推進協議会の一団体として、子どもの権利が尊重され子どもが健全に育つことを目指した取組を行っていく。

【これまでの経緯と小児看護政策委員会としての動き】

	これまでの経緯	小児看護政策委員会としての動き
2001 年 (H13)	・ 21 世紀初頭における母子保健の国民運動計画として、平成 13 年から 10 年計画の「健やか親子 21」が開始	
2005 年 (H17)	・ 「健やか親子 21」中間報告	
2009 年 (H21)	・ 「健やか親子 21」中間報告 / 平成 26 年まで延長された	
2013 年 (H25) 11 月	・ 厚生労働省「健やか親子 21」の最終評価等に関する検討会による、「健やか親子 21」最終報告書 ・ 厚生労働省「健やか親子 21」の最終評価等に関する検討会にて、平成 27 年度以降の次期計画の検討を開始	
2014 年 (H26) 2 月		・ 厚生労働省による「健やか親子 21」推進協議会参加団体に向けた、「健やか親子 21」次期計画における指標及び具体的な取組方策等に関する意見募集に対し、日本小児看護学会理事会の承認を経て意見提出

<p>2014年 (H26) 3月</p>		<p>・厚生労働省による「健やか親子21」次期計画に対するパブリックコメント募集に対し、日本小児看護学会理事会の承認を経て意見提出</p>
<p>2014年 (H26) 5月</p>	<p>・「健やか親子21（第2次）」について 検討会報告書～「すべての子どもが健やかに育つ社会の実現」に向けて～ 公表</p>	
<p>2014年 (H26) 7月</p>		<p>・「健やか親子21」課題3に位置づく取り組みとして、第24回日本小児看護学会学術集会テーマセッション「保護者への心肺蘇生法の周知—小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備—」を開催</p>
<p>2014年 (H26) 10月</p>		<p>・「健やか親子21」が終期を迎えるにあたり、本学会が推進協議会団体として行ってきた活動実績「14年間の活動を振り返って」を提出。 「母子保健レポート2014」に掲載。</p>
<p>2014年 (H26) 12月</p>		<p>・「健やか親子（第2次）」の推進協議会へ引き続き参加する意向を提出 ・第14回健やか親子21推進協議会総会に出席、今後の活動方策に関する意見を提出</p>
<p>2015年 (H27) 3月</p>		<p>・「健やか親子21（第2次）」において、取り組みを希望する活動テーマの意向を提出</p>
<p>2015年 (H27) 4月</p>	<p>「健やか親子（第2次）」始動</p>	